



対面式の手洗い場

生面の課題があり、また、冬場にはトイレが湿気で冷やされるため、トイレがとてもし寒いという子どもたちの声も聞かれていました。それに対して、今回採用された乾式の床では、トイレが原因による寒さが軽減されるだけでなく、湿気が抑えられるので雑菌が繁殖しづらく、清潔感が増しました。

◆ ◆ ◆

こうしたトイレは、計画よりも早く改修が進められ、令和2年度には、全ての小学校で洋式トイレが設置されることとなります。中学校のトイレ、職員用のトイレも順次改修が進められる見通しです。

3月定例会 委員会審査の経過

通常の議会だよりでは、なかなかご紹介できない文教厚生委員会の委員会審査の経過や要望指摘事項の進捗状況についてご紹介します。

◆令和元年度狭山市一般会計補正予算(第8号)

- Q AI(人工知能)を活用した保育所入所選考システム導入の進捗と、現状における評価は。
- A 実際の入所選考資料を用いて実証実験を進めており、職員が行った選考結果とAIが行った選考結果との一致率は約74%である。今後、実証実験の結果を踏まえ、AIの導入を進めていきたい。

背景と内容

保育所の利用ニーズが高まっています。AI入所選考システムは、職員の労働環境を改善するほか、保護者も早期に入所判定の結果を知ることができ、入園の準備を早く進められます。令和2年度にシステムを導入することで、大きな効果が期待されます。

◆令和2年度狭山市一般会計予算

- Q 派遣非常勤講師は、学校の要望に十分応えられる状況か。
- A 現在は派遣非常勤講師9名、特別支援教育支援員1名の10名を配置しているが、各学校での配置要請について全てには応えられず、12名から15名程度の配置がなされると、理想的である。

背景と内容

これまで、教職員の業務の増加などによる人手不足については、小中学校教職員との意見交換会でも話題となりました。委員会では、現場の意見を受け止め、臨時対応の増員はもとより、本来的な人員配置についても、更に検討を求めています。

- Q 小中学校の教育用コンピュータ機器整備事業の内容は。
- A 令和2年度に、児童・生徒3人に1台の割合となるように、情報端末を配備するものであり、新時代の学びを支える様々な機能を備えた持ち運び可能なタブレット型の情報端末を想定している。

背景と内容

学習指導要領の改訂に伴い、プログラミング学習などが導入されることから、いち早く学習環境整備を進める必要があります。委員会審査や所管事務調査を通じ、児童生徒を取り巻く様々な課題に提言を続けます。



◆平成30年度決算認定における要望指摘事項とその対応

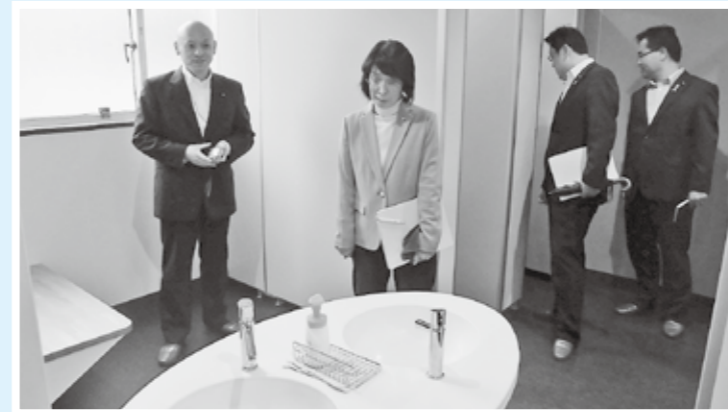
- 要望** 公立保育所においては、待機児童の早期解消に向け、保育士の処遇改善を行い、加配も視野に入れながら保育士の確保に努められたい。
- 対応** 各公立保育所では、定員に対し必要な正規職員を配置している。加配については臨時職員で対応しているが、令和2年度からは会計年度任用職員制度の導入により、処遇の改善を図っていく。
- 委員会より** 一日も早い待機児童の解消につながるように、提言を続けます。

- 要望** 国で配置が努力義務となっている学校図書館司書については、全中学校に配置されるよう予算措置を図られたい。
- 対応** 学校図書館司書は、令和2年度から2名増員し、全中学校(8校)に1名ずつ配置し、学校図書館における資料の整理、蔵書の管理を通じ、読書活動の推進と学校図書館の運営の充実を図っていく。
- 委員会より** 委員会での要望指摘が学校図書館司書の増員につながりました。



文教厚生委員会からの活動報告 新時代を迎える教育現場を支援

※写真は2019年10月の視察のものです



文教厚生委員会では、年度当初に年間活動計画を策定し、活動しています。令和元年度では特に学校生活環境の改善・新たな時代を迎える教育現場への支援などに取り組んできました。ここでは、委員会活動や審査を経て実現した学校トイレの改修についてご紹介します。

学校生活で最も大きな課題のひとつであるトイレの洋式化は、平成29年度の富士見小学校トイレ改修工事からスタートしました。令和元年度では、洋式化工事が完了した5校のうち、堀兼小学校と入間野小学校の2校について、10月に視察を行いました。

現在進められているトイレ改修工事の概要としては、校舎の中の縦一系統について、和式トイレから洋式トイレへの改修、トイレの床、壁、天井の改装、老朽化した給排水管や照明器具の更新などが行われています。こうした洋式化工事は、全ての学校で同一のデザイ



手すり付きの個室

ンが施されるわけではなく、各校の実態や児童の意見を取り入れ、それらがデザインに反映されてきました。

レ④友達の目が気になりにくい個室の配置⑤トイレ内に荷物置きなどで活用できるベンチの設置などの工夫が施されました。

◆ ◆ ◆

全校で共通していることは、乾式の床に改修されたことです。これまでは、トイレの隅にある排水溝に水を流して掃除するタイル式の床でしたが、湿気が残り雑菌が繁殖しやすいという衛

例えば、①低学年児童の利用が見込まれる箇所には、小さめの便器を設置②災害時に避難所として利用されることを考慮して設置された個室の手すり③少量の水で流せる災害配慮トイ



明るい印象の円い鏡